

景気ウォッチャー調査研究会の開催について

令和 7 年 6 月 20 日
政策統括官（経済財政分析担当）決定

1. 開催趣旨

景気ウォッチャー調査について、調査の改善等に向けた議論を行うため、政策統括官（経済財政分析担当）が学識経験者や民間エコノミスト等の有識者の参集を得て、景気ウォッチャー調査研究会（以下「研究会」という。）を開催する。

2. 委員

（座長）宅森 昭吉 景気循環学会副会長

岩下 真理 野村證券株式会社市場戦略リサーチ部エグゼクティブ金利ストラテジスト

鈴木 将之 住友商事グローバルリサーチ株式会社経済部シニアエコノミスト

土屋 隆裕 横浜市立大学データサイエンス学部教授

広田 茂 京都産業大学経済学部教授

前田 和馬 株式会社第一生命経済研究所経済調査部主任エコノミスト

大和 香織 三井住友信託銀行調査部チーフエコノミスト

（座長を除き五十音順、敬称略）

※必要に応じ、委員以外の有識者等にも出席を求める。

3. 議事

研究会は非公開とし、開催後に配布資料及び議事概要を公開する。ただし、座長の判断により、資料の全部又は一部を非公開とすることができる。

4. 庶務

研究会の庶務は、政策統括官（経済財政分析担当）付参事官（地域担当）において処理する。